

2026 年 2 月 13 日

箔座株式会社

【金箔の未来を小学生がデザイン】

新ブランド「HAKUCHIL（ハクチル）」誕生！

2/21（土）のイベント「INAZUMA 2026」で発表

箔座と小学生が共創。子どもが“誇り”に思える「金箔ジグソーパズル」を初披露



HAKUCHIL

「本物の金箔を、子どもたちの手のひらに」

子どもたちが自由な発想で創造する学びの場「VIVISTOP」のプログラム「VIVITA VISTA」から、驚きのプロジェクトが形になりました。金箔メーカー「箔座」が抱える企業課題に、小学生のクリエイター兼ブランドアンバサダーのころろさんが真正面から向き合い、新ブランド「HAKUCHIL（ハクチル）」を立ち上げました。その全貌を 2026 年 2 月 21 日（土）に開催される子どもたちのアイデアピッチイベント「INAZUMA 2026」の中で発表します。

背景：先生もカリキュラムもない場所から生まれた「課題解決」

VIVISTOP は、子どもたちが自由に自分の好奇心や興味、やりたいことにとことん向き合い、突き詰めていくことのできる場所です。この自由な環境の中で、こころさんは「伝統工芸である金箔の価値を、どうすれば自分たちの世代へ繋げられるか」という企業が持つ社会課題に挑むべく、約 1 年半活動が続けてきました。大人に教わるのではなく、自ら考え、企業と対等に「共創」することで、子どもが心から「欲しい！」と思えるブランドをゼロから企画しました。



HAKUCHIL について

「本物の金箔を、子どもたちの誇りに」をコンセプトとした、商品開発プロジェクトです。「箔座」が抱える「伝統をいかに次世代へ繋ぐか」という課題に対し、小学生クリエイターのこころさんが「子どもたちが心から欲しいと思えるもの」を提案したことで誕生しました。伝統技術と子どもたちの自由なアートを融合させ、唯一無二のプロダクトを生み出します。

■プロダクト：子どもの感性が金箔と融合「金箔ジグソーパズル」

そんな「HAKUCHIL」の第一弾は、全面に金箔を施した「金箔ジグソーパズル」です。絵柄には、VIVISTOP に通う子どもたちから募集した「自由でのびやかなアート」を採用。箔座の伝統技術と、子どもたちの純粋な感性が融合した、唯一無二のプロダクトです。パズルとして遊ぶだけでなく、完成後は「飾る誇り」を感じられる作品となりました。

- **子どものアートをデザインに**：金沢の VIVISTOP に通うメンバー、またエストニアにある VIVISTOP に通うメンバーの描いた 2 作品をこころさんが選び、実際のジグソーパズルに採用しました。
- **「本物」へのこだわり**：開発ポリシーとして「本物の金箔」を使うことを掲げています。子どもに“本物を持つ喜び”や“特別な体験”を届け、金沢の技術を「かっこいい」と自慢したくなるプロダクトに仕上げました。

■ ストーリーを届ける：特製絵本『きんぱくんのぼうけん』の制作



実はこころさんが最初に商品にしようと考えていたのは、金箔について知ることのできる「絵本」。絵本を通じて子どもたちに「金箔の魅力と職人さんのすごさ」を知ってほしいという想いで『きんぱくんのぼうけん』という作品を制作していました。この度、HAKUCHIL のローンチに合わせてその絵本をこころさんがアップデート。今後 HAKUCHIL の商品をお買い上げくださった方への配布やブランドの魅力をお伝えするツールとしての展開を予定しています。絵本を通じて金箔の背景にある歴史や技術を楽しく学べる HAKUCHIL ならではの試みです。

子どもたちのアイデアピッチイベント「INAZUMA 2026」で詳細を発表！

「INAZUMA」は挑戦したい人、そしてその挑戦を応援したい人が年齢関係なく集うアントレプレナーイベントです。このイベントは「新しい未来が動き出す瞬間」を生み出すことを目的に、2024 年にスタートし今年で 3 回目の開催となります。本イベントでは、社会課題に 3 ヶ月間本気で向き合うプログラム「VIVITA VISTA」に参加した子どもたちによるアイデアピッチと、プロトタイプ



の展示をご覧ください。昨年の「INAZUMA」にこころさんが挑戦したことが、今回ローンチする「HAKUCHIL」のスタートでした。そんなはじまりの舞台上、今年はこころさんと箔座が共にブランドへの想いや開発秘話をプレゼンテーション。完成したパズルも初公開いたします。伝統工芸が、一人の小学生のアイデアによって『最高にわくわくする遊び』に変わる。その驚きの瞬間をぜひ会場でご覧ください。

【INAZUMA 2026 概要】

- 日時：2026 年 2 月 21 日(土) 10:00-18:00
- 会場：金沢市民芸術村 パフォーミングスクエア
- HAKUCHIL 発表詳細：
 - ・新ブランド「HAKUCHIL」ブランド発表
(こころさん・箔座によるプレゼンテーション)
 - ・第一弾プロダクト「金箔ジグソーパズル」のお披露目・展示
 - ・絵本「きんぱくんのぼうけん」の発表、特別配布 (限定 200 冊)



VIVISTOP について

子どもたちの好奇心が持つ可能性を最大限に広げるために運営している「クリエイティブ・フィールド」。現在国内で 4 拠点の VIVISTOP を展開しており、金沢にある VIVISTOP 金沢は金沢未来のまち創造館の 3 階で金沢市により運営されています。VIVISTOP にはカリキュラムがなく、先生もいません。ここは子どもたちがあらゆるものから解放され、自由に自分の好奇心や興味、やりたいことにとことん向き合い、突き詰めていくことのできる場所です。子どもたちのアイデアを実現するための多様な機材やツール、素材の揃う環境で、アートやテクノロジーを活用し、多様な人たちと共創しながら子どもたちが自分の可能性を信じ、未来を創っていくためのサポートをしています。

VIVISTOP 金沢：石川県金沢市野町 3 丁目 11-1

VIVISTOP 金沢 HP：<https://kanazawa.vivita.club/>

VIVISTOP 金沢公式 Instagram：[@vivistop_kanazawa](https://www.instagram.com/vivistop_kanazawa)



@VIVISTOP_KANAZAWA

箔座株式会社について

昭和初期、金箔の製造販売「高岡金箔店」として石川県金沢市で創業。ユネスコ無形文化遺産「縁付金箔」の技を守り、中尊寺金色堂、西本願寺など国宝や重要文化財の修復に使われる金箔を手がけています。また、純金と純プラチナを合金したオリジナルの金箔「純金プラチナ箔」を開発し、付加価値の高い商品作りを推進。金箔の本場・石川県金沢市のテーマショップのほか、東京日本橋で旗艦店「箔座日本橋」を展開し、幅広いカテゴリーで、金沢箔の魅力を発信することに取り組んでいます。

会社名：箔座株式会社

代表者：代表取締役社長 高岡 美奈

所在地：石川県金沢市森山 1-30-4

TEL：076-253-0893

HP：www.hakuza.co.jp

箔座公式 Instagram：[@hakuza_official](https://www.instagram.com/hakuza_official)



【お問い合わせ先】

箔座株式会社 広報課 遠田/中井

TEL：076-253-8885（平日 9:30～17:30）

FAX：076-252-7765

E-mail：press@hakuza.co.jp